

ピアノ・ミュージックフェスティバル・セレクション2

1. イージー・ウィナーズ/S.ジョプリン

SMFあり

☆☆☆☆☆

“ラグタイム王”スコット・ジョプリンの楽曲です。楽しく演奏しましょう。左手のベースは、1拍目、2拍目それぞれの裏拍を感じて2beatのリズムを作ります。休符を意識するとよいでしょう。右手のメロディーは、シンコペーションを意識して元気に演奏しましょう。8分音符を少しハネぎみに演奏してもよいでしょう。フレーズの切れめで呼吸をすることを忘れずに、ダイナミクスの変化をはっきりつけて演奏しましょう。

2. 海の声/BEGIN

SMFあり

☆☆☆☆☆

通信会社のCMでもお馴染みとなった、大自然を感じさせるバラードです。サビである[A]は、空、風、海...といった詞のイメージのようにのびのびとレガートで演奏しましょう。[B]からのメロディーは16分音符が中心になりますが、言葉を語りかけるような意識を持って、できるだけなめらかに、また抑揚をつけて弾くとよいでしょう。[C]から左手が4分音符になる所でも、拍の頭を強調する形にならないよう音をしっかりと保って均一な16分音符・8分音符のリズムとメロディーラインを描き出すようにしましょう。

3. ようこそジャパリパークへ/どうぶつビスケッツ×PPP

SMFあり

☆☆☆☆☆

『誰もが訪れたいようなジャパリパークのテーマソング』という気持ちを盛り込んだ、テーマパーク感やパーティー感を意識して制作された軽快なナンバーです。原曲を聴き、リズムや曲の雰囲気を感じてください。曲調は明るく楽しいだけでなく、[A]、[B]、[C]...と最後までそれぞれ雰囲気が異なります。サビの盛り上がりに向かって、それぞれの場面をイメージしながら弾いてください。テンポが速いため、右手のメロディーに意識がいきがちになるかもしれません。それぞれの雰囲気をより出すことができるよう、メロディーだけでなく左手のリズム、音の響き、動きをよく聴いてください。ミュージックデータと合わせる際は、データをよく聴き、アンサンブルを楽しんでください。

4. HANABI/Mr.Children

SMFあり

☆☆☆☆☆

ドラマ『コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-』主題歌です。8beatにのって、大きなフレーズで演奏しましょう。右手で演奏するメロディーは、大きな呼吸で長いフレーズを表情豊かに演奏しましょう。シンコペーションの音は流れを止めないように注意しましょう。メロディーと内声の弾き分けも大切です。左手は2拍目と4拍目を意識して8beatを作りましょう。イントロ、[A]、[C]、[E]は4拍目の休符を意識しましょう。[D]は8分音符をしっかりと刻みましょう。

5. パート・オブ・ユア・ワールド ~映画『リトル・マーメイド』より/A.メンケン

SMFあり

☆☆☆☆☆

ディズニーアニメ映画『リトル・マーメイド』挿入歌です。海の中に暮らす主人公が地上に憧れ、その揺れる心を歌う、美しくちょっと切ない曲です。まず16分音符をいかにきれいに鳴らすか、ということがこの曲の最大の目標です。曲全体にアルペジオが多用されているので、その一つ一つの粒を揃え、メロディーとのバランスをよく考え、正確に弾いてください。クレッシェンドやディミヌエンドはそれを利用して滑らかに表現できるようにしましょう。テンポが変化するところが多いので、ミュージックデータを聞いて、不自然な動きにならないようによく研究してください。その一方で、メロディーが埋もれてしまわないように、大事な音をしっかりと意識しておくことが大切です。

6. 『四季』より「冬」/A.L.ヴィヴァルディ

☆☆☆☆☆

ヴァイオリン協奏曲集『和声と創意の試み』第4番、通称「冬」のアレンジです。「冬」というタイトルですが、一つ一つの音をはっきり、明るい音で弾きましょう。冒頭からしばらく16分音符が続きますが、単調にならないよう、メロディアスに弾きましょう。旋律の抑揚に合わせて強弱の表現を加えてもよいですが、リズムがくずれないように。48小節目、84小節目など、両手がユニゾンになるところは、はっきり決然と。96小節目以降は強弱の対比を思い切って表現しましょう。112小節目からのcresc.や、123小節目からのcresc.はしっかり表現しましょう。114小節目からは両手のリズムをよく合わせて硬い音で弾きましょう。

7. CAN YOU CELEBRATE? / 安室奈美恵

SMFあり

★★★★☆

テレビドラマ『バージンロード』主題歌で、安室奈美恵の1990年代を代表する曲のひとつです。躍動感のあるリズムの上で歌われる、美しく情感のあるメロディーが特徴です。Bからはっきりしたビートが始まりますが、ここに限らず曲全体に16分音符を軽くバウンスしたリズムで演奏するのがよいでしょう。C~D、F~Gでは、バックのリズムに引っ張られすぎずにメロディーのレガートな流れや表情を充分にうたい上げることを意識しましょう。一方B、Eはリズムを強調する部分で、これらの対比を上手く表現して曲を構成することがポイントとなるでしょう。

8. ギビング/マイケル W. スミス

★★★★☆

アメリカのクリスチャン・ミュージック界を代表するアーティスト、マイケル W.スミスが2000年に発表したアルバムの1曲で、フィギュアスケートの本田真凜選手が使用して話題となりました。澄んだ音で、よくピアノを響かせるように弾きましょう。曲想に合わせてテンポを細かく揺らしてもよいでしょう。5小節目からは左手が大きくなりすぎないようにしましょう。一方、右手の音はよく浮かび上がらせましょう。17小節目からは大きな気持ちで、ゆったりと。右手のオクターブはよく揃えて響かせましょう。25小節目以降は左手にも表情をつけて情熱的な響きになるように。32小節目からは16分音符の粒をよく揃えて、なめらかに弾きましょう。40、41小節目はしっかりクレッシェンドしましょう。50小節目は昔を懐かしむように、やさしく。54小節目の最後の音は綺麗に響くよう、丁寧に弾きましょう。

9. ファイヤー・エスケイプ ~きみがいる世界/A.マクマホン

SMFあり

★★★★☆

アメリカのシンガー・ソング・ライター、アンドリュー・マクマホンの楽曲で、日本では電機メーカーのCM曲に起用されました。単調な曲のように思われがちですが、気持ちを抑えて弾く部分、そしてそこから一気に盛り上げる部分など、音量や気持ちの変化をはっきり表現することが必要なため、そこをしっかりと捉えて演奏できるようにしましょう。AやDの部分に現れるメロディーの16分音符の粒をしっかり揃え、テンポが揺れないようによく練習してください。その語るような曲調、BやCなどでの元気で前向きな曲調をしっかり意識し、ミュージックデータのリズムに乗って、常に一定のテンポを保てるように注意しながら、この曲の個性ある、明るく元気な演奏を心がけてください。

10. リバーダンス/B.ウィーラン

SMFあり

★★★★☆

ケルトのダンス・パフォーマンスのためのために作られた舞台音楽からの抜粋で、前半のゆったりした部分、後半の激しい部分ともに、アイルランドの民俗舞踊がもとになった「ジグ」のリズムが基本となっています。A~Bは哀愁を帯びた繊細なメロディーで、装飾音符や付点のリズムはメロディーの「なまり」を表現していると考えてください。Dからの速いパッセージは、はっきりと粒の揃った音で弾くとともに、変則的なビートによるメリハリ感・スピード感を表現することがポイントとなるでしょう。

11. クレオパトラの夢/バド・パウエル

SMFあり

★★★★★

ビバップ・スタイルを代表するジャズ・ピアニスト、バド・パウエルの名曲です。ジャズ独特のハーモニーやリズムを楽しみながら、テンポ感や曲想が変わる場所は、しっかりメリハリをつけて弾きましょう。8分音符をバウンスさせて弾く部分は、テンポが速いので、正確に三連符で弾くより軽く跳ねるように弾くとよいでしょう。14小節目以降はスタaccato、テヌート、アクセントなどのアーティキュレーションをはっきりつけましょう。62小節目からは左手にメロディーが移ります。しっかり目立たせましょう。88小節目からの左手は、ウッドベースをイメージして、はっきり弾きましょう。121小節目、141小節目など、拍子が変わる部分はスムーズに切り替わるようにしましょう。

12. 交響詩「ローマの松」より/O.レスピーギ

SMFあり

★★★★★

オーケストラの多彩な音色を駆使して歴史ある街のさまざまな情景を描写した、4つのパートから成る交響詩のうち3つのパートから主要な部分を抜粋しました。月夜を描いた幻想的なピアノのフレーズから始まるBの部分は、ミュージックデータのテンポに正確に合わせる必要はなく、ある程度自由に揺らして演奏し、和音の変化をきっかけに次の小節に進みましょう。Cの最後も同様で、打楽器の合図で行進曲風のDに入ります。ここから最後まで左手はずっと同じリズムを刻み続けますが、ベースラインの微妙な動きを見落とさないように注意してください。